

ソウル芸術大学入学のご案内

Study in Korea Education Fair Japan 2022

21世紀をリードする世界レベルの芸術教育と、実験的アートの創作活動を繰り広げる場

ソウル芸術大学の紹介

短期大学士課程及び、学士課程のご案内

学部及び、専攻の紹介

ソウル芸術大学の特長

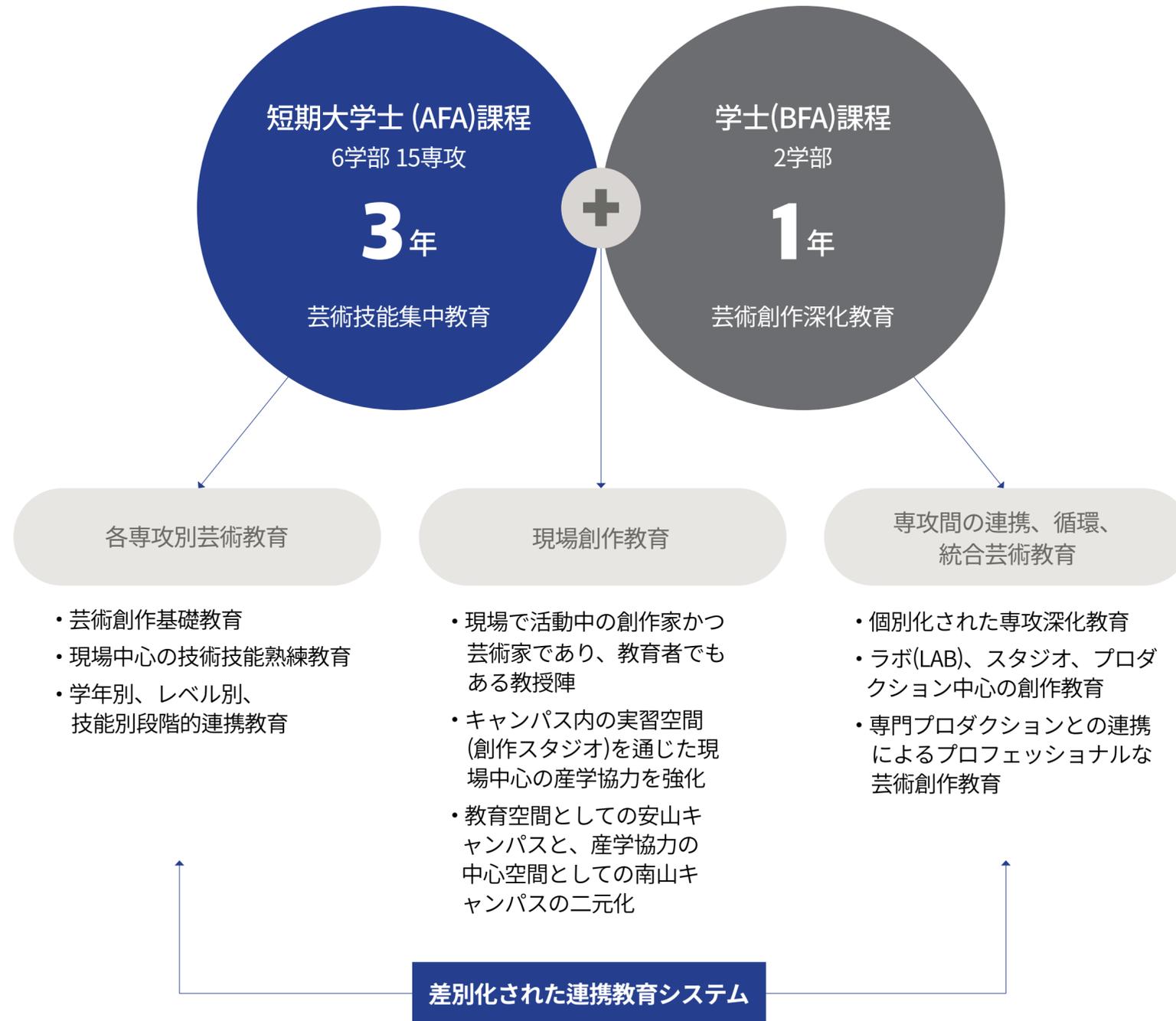
入学のためのガイダンス

外国人留学生のためのサポート・プログラムのご案内

ソウル芸術大学の沿革

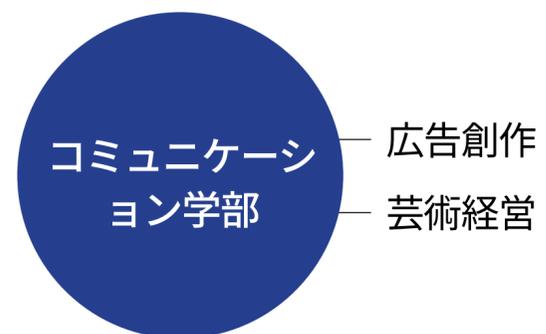
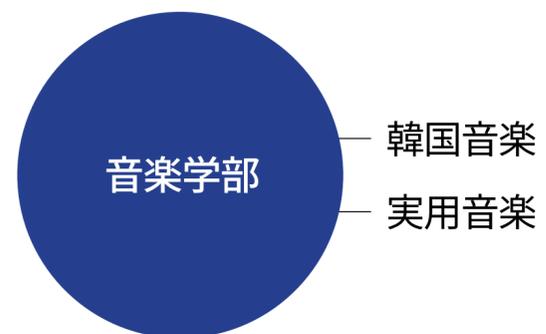
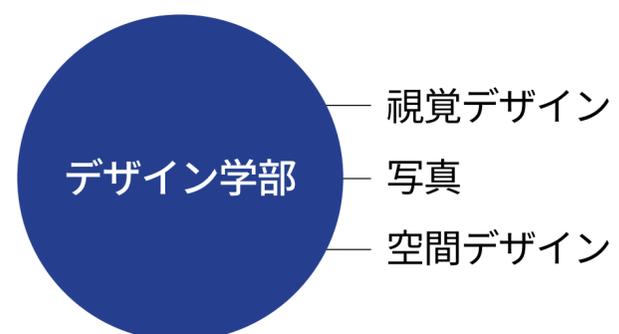
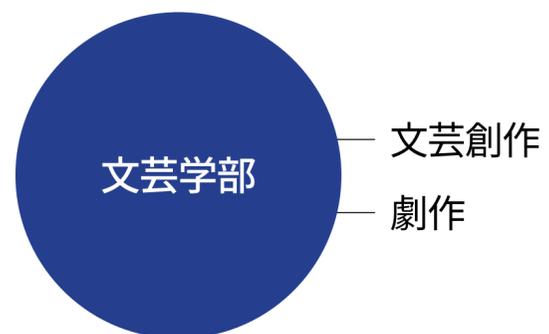
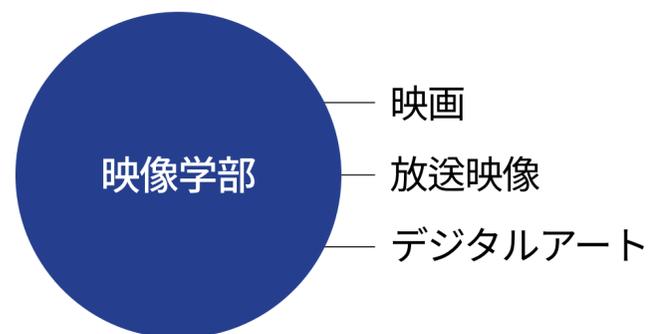
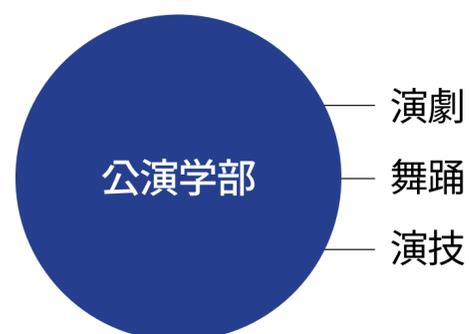


短期大学士課程及び学士課程のご案内



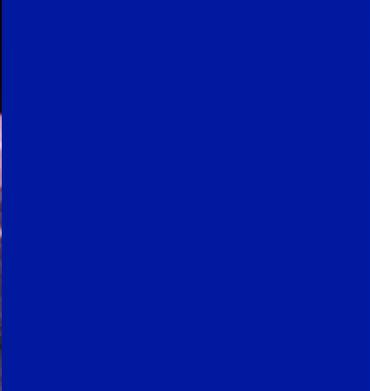
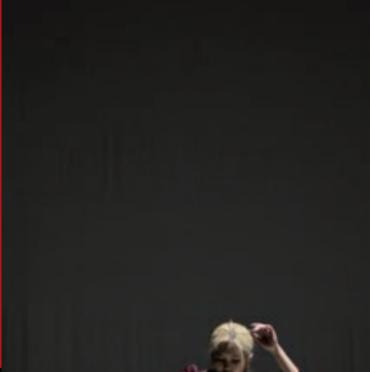
学部及び、専攻の紹介

短期大学士(AFA)課程



学士(BFA)課程





— 専門的な創作教育

- 実技教育強化のため、毎学期に創作授業を実施
- 芸術工学センター(The Art&Technology Expression Center, ATEC)と、創作実習センター(Support Center for Practical Training)において、専門的芸術教育のためのサポートを行う



—
創作実習支援センター









—
芸術工学センター



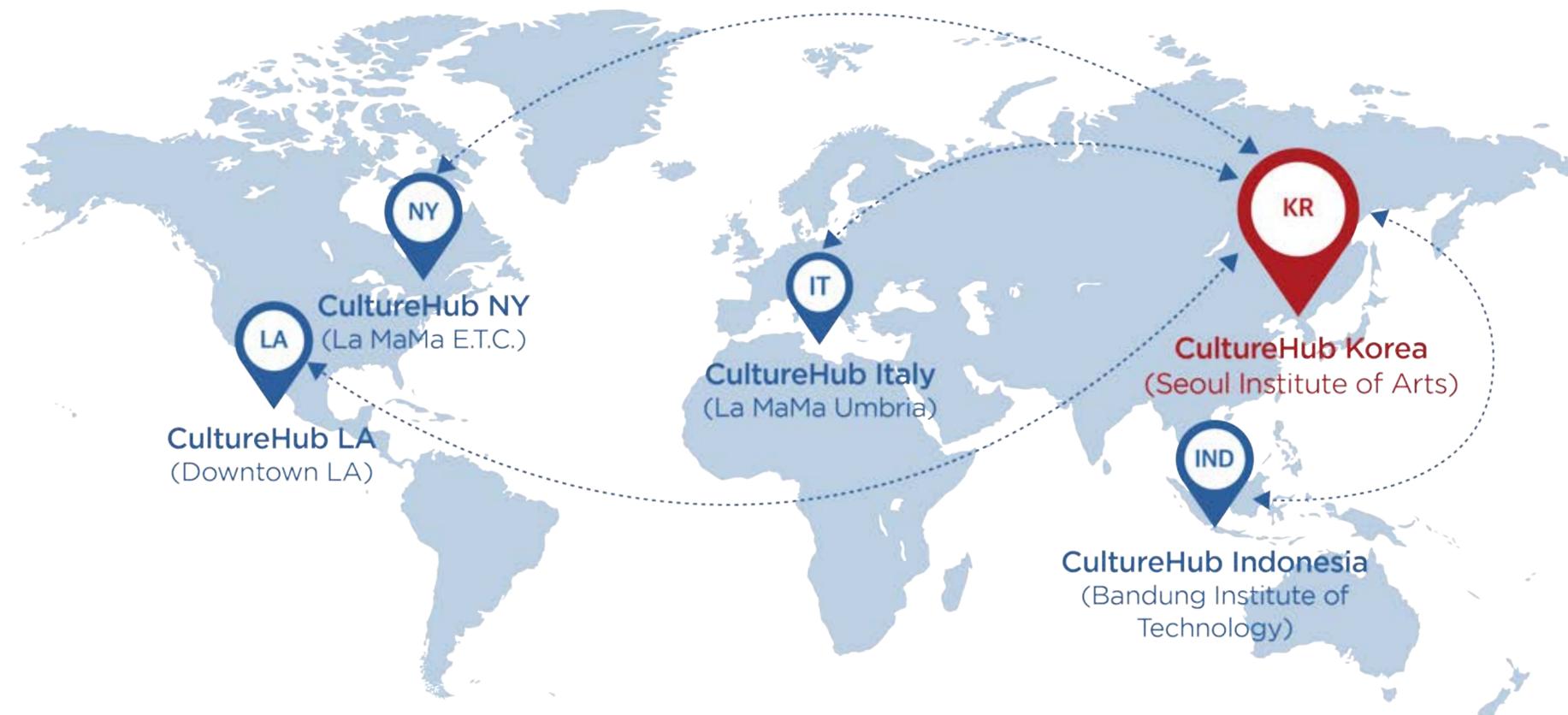






カルチャーハブ

- 世界文化芸術の主要拠点であるニューヨーク、LA、イタリア、インドネシアにカルチャー・ハブ(Culture Hub)を構築
- 世界の各カルチャー・ハブとソウル芸術大学の芸術工学センター(ATEC)に、テレプレゼンス(Tele-Presence)を利用した遠隔バーチャル・スタジオ(Virtual Studio)を設置
- ネットワークを通じて芸術教育、研究、ニューフォームアート(New Form-Arts)創作のための実験の場を設ける。





GF-8





4:32.3

6:24.3







—
芸術情報センター









一 サークル



— 志願資格

CATEGORY	DETAILS
両親共に外国人である 外国人学生	<ul style="list-style-type: none">• 両親とも外国人である外国人学生で、外国で高校課程1年以上を含めて中・高校課程を3年以上在学した者• 台湾国籍の場合、両親の一方が韓国人でもう一方が台湾人の台湾人学生• 両親共に外国人である家庭に養子縁組され、外国国籍を取得した者のうち、小学校就学以前に外国国籍を取得した場合
外国にて、小・中等教育に 相当する教育課程を 全て履修した学生	<ul style="list-style-type: none">• 外国所在の学校において、小・中等教育に相当する全教育課程を履修した者

提出書類

両親共に外国人である外国人学生

- 1 外国人特別選考書類審査志願書
- 2 高等学校卒業及び成績証明書
*アポスティーユ認証または領事認証が必要
- 3 出入国事実証明書（学生）
- 4 パスポートのコピー（学生/父母）
- 5 志願者と両親の関係を立証する書類
（例:出生証明書など）
- 6 韓国語能力試験3級以上の証明書

外国にて、小・中等教育に相当する教育課程を 全て履修した学生

- 1 外国人特別選考書類審査志願書
- 2 小・中・高等学校卒業及び成績証明書
*アポスティーユ認証または領事認証が必要
- 3 出入国事実証明書（学生）
- 4 パスポートのコピー（学生）
- 5 家族全員の住民登録謄本、
もしくは在外韓国人は、住民登録抹消者謄本
- 6 韓国語能力試験3級以上の証明書

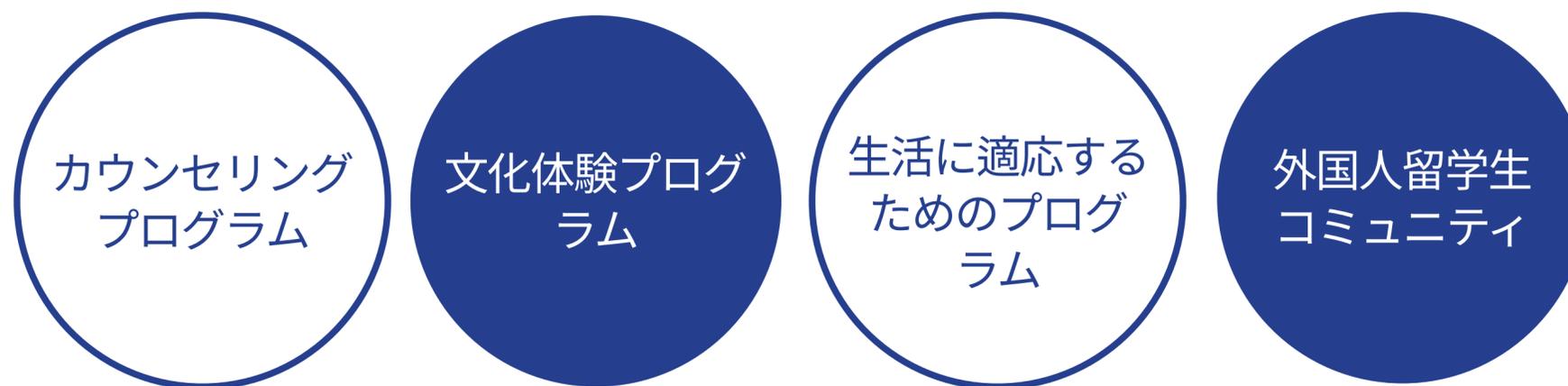
外国人留学生のためのサポート・プログラム

外国人留学生のための奨学金

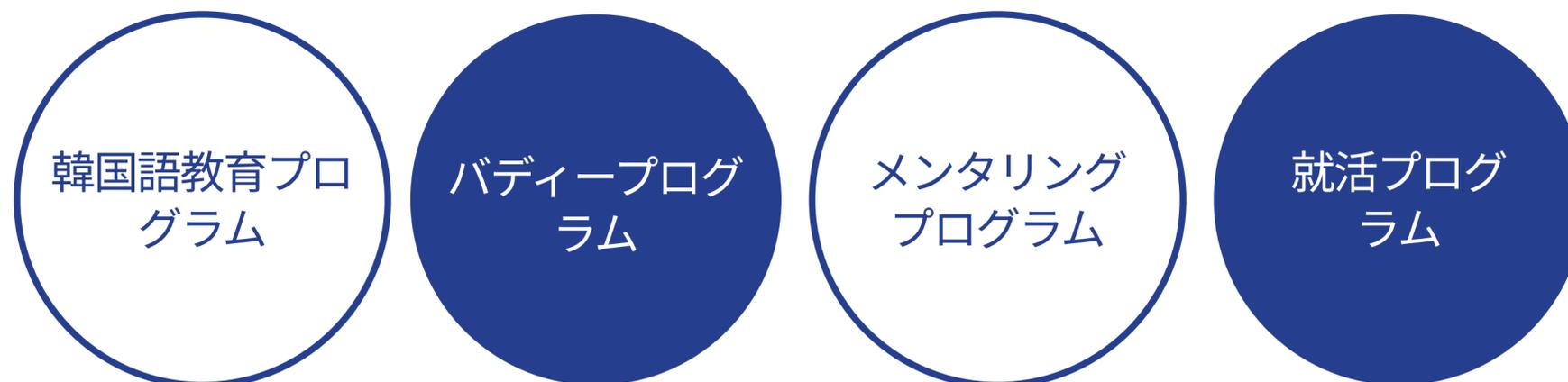
		区分	奨学金の割合
新入生	外国人留学生 入学奨学金	入学成績が上位3位以内の者 (ただし、募集定員の30人以上を満たす場合)	<ul style="list-style-type: none">• 1位：入学金+授業料の内 100%• 2位：入学金+授業料の内 75%• 3位：入学金+授業料の内 50%
在學生	外国人留学生 奨学金	直前学期の学業成績が平均3.0以上 (または百分率平均80点以上)の者	授業料の50%
	外国語優秀者 のための奨学金	TOPIK 4級以上の者	1,000,000ウォン

外国人留学生のためのサポート・プログラム

生活支援



学習支援



— 学生寮

- 収容人数：498名
- 寮費：1,650,000ウォン（1学期）
- 外国人留学生を入寮最優先順位とする



—
Leading the Next Korean Wave





ありがとうございます。